

事前評価個表

整理番号	11
------	----

地域（地区）名	<small>ながらがわ</small> 長良川	事業名	森林環境保全整備事業
計画策定主体	岐阜県	対象市町村	<small>ぎふし</small> 岐阜市ほか5市町
事業実施期間	H28 ～ H32（5年間）	事業実施主体	市町、森林組合、森林所有者等

事業の概要・目的	<p>本地区は、岐阜県のほぼ中央に位置し、岐阜市、関市、美濃市、羽島市、羽島郡岐南町・笠松町、各務原市、山県市、郡上市の7市2町から構成されている。</p> <p>本地区の総面積213千haのうち、森林面積は167千ha（森林率78%）、対象民有林は162千ha（森林全体の97%）、うち人工林は84千ha（人工林率52%）となっている。</p> <p>森林面積のうち、本地区の樹種別面積はスギが39千ha（24%）、ヒノキが42千ha（26%）と、県全体（スギ：15.9%、ヒノキ：26.4%、カラマツ：1.2%）と比較するとスギの割合が高くなっている。また、本地区の天然林の割合48%は県全体53%に比べて低いことも特徴である。</p> <p>本地区も全国の状況と同様に材価の低迷、林業従事者の高齢化等、厳しい状況にあり、森林の整備状況は低調で、森林が本来持つ国土保全、水源涵養等の公益的機能を十分に発揮できていない。また、計画区的人工林はⅩ、Ⅺ齢級をピークとした構成となっており、適期の森林整備が求められている。</p> <p>このような状況を踏まえ、長良川地域森林計画で定める方針を基本として、本事業により多面的機能を発揮する森林整備を実施する。</p>
事業内容・事業費	<p>森林整備：15,838ha 人工造林、樹下植栽、下刈、雪起こし、枝打ち、除伐、保育間伐、間伐等</p> <p>総事業費：4,673,303千円</p>
費用対効果分析結果	<p>B/C = 4.29 (総便益(B) = 32,306,250千円、総費用(C) = 7,535,769千円)</p>
評価結果	<p>必要性：対象林分の賦存状況、森林整備の緊急性から見て必要性が高い。</p> <p>効率性：費用対効果分析の結果から十分な効率性が認められる。</p> <p>有効性：間伐を中心とした森林施業を効率的に推進することにより、優良材の安定的な生産に繋がり、また森林の持つ公益的機能がより高度に発揮されることになり、有効性は高い。</p>

便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名:森林環境保全整備事業

都道府県名:岐阜県

地域(地区)名:^{ながらがわ}長良川

(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	8,930,669	
	流域貯水便益	2,688,045	
	水質浄化便益	5,950,237	
山地保全便益	土砂流出防止便益	6,507,729	
	土砂崩壊防止便益	374,062	
環境保全便益	炭素固定便益	4,834,126	
木材生産等便益	木材生産確保・増進便益	3,021,382	
総 便 益 (B)		32,306,250	
総 費 用 (C)		7,535,769	
費用便益比	$B \div C = \frac{32,306,250}{7,535,769} = 4.29$		

森林環境保全整備事業 長良川地域(岐阜県)

